


川通信 みずおと

168号
発行 令和7年8月
編集 国土交通省 東北地方整備局
 新庄河川事務所 鮭川出張所

鮭川小学校 水生生物調査

鮭川出張所管内では、7月16日（水）に鮭川小学校4年生のみなさんのご協力のもと、鮭川・泉田川合流点にて水生生物調査を行いました！

水生生物は水質によって生息する種類が異なるため、水質の汚染状況を表す指標の一つになります。生徒のみなさんは暑い中でしたが、元気いっぱい調査を実施！！虫や魚を見つけるとは、歓声をあげていました！

結果は、きれいな川だということがわかりました。川の流れの速さや、いろんな種類の虫に驚きながら調査を頑張ってくれました。ご協力ありがとうございました。



渇水対策支部の設置について

最上川水系鮭川流域では、6月以降、降雨が少なく、流量が減少しており、今後気象予報からも早期の流量回復が見込まれないことから、7月16日から、渇水対策支部（注意体制）を設置しています。

現時点において、渇水による被害は確認されていませんが、河川流況の監視強化を図るとともに、適正な取水管理や渇水時の迅速な対応のため、関係機関と一層の情報共有・連携を図ってまいります。

節水への協力をお願いいたします

この夏からの少雨傾向により、北海道、東北、北陸、近畿、中国地方の一部地域で、ダムの貯水率が低下するなど、渇水傾向がつついており、取水制限等の対応が実施されています。

渇水傾向にある地域にお住いの皆様におかれましては、特に節水へのご協力をお願いします。



最上川水系の渇水状況はこちらから

鮭川橋 平常時



鮭川橋 渇水時



令和7年度



建設事業関係功労者(水門等水位観測員)表彰



長年にわたり水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には、昼夜を問わず速やかな樋門の操作を行うなど、災害の軽減に貢献された方への表彰がありました。表彰された皆さん、おめでとうございます。

事務所長表彰



✧✧ 小屋 正志様
沼前川



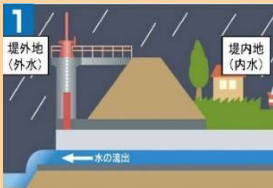
小屋 勝弥様
沼前川



柿崎 賢一様
観音寺 ✧✧

水門等水位観測員の仕事とは・・・

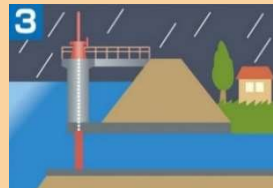
大雨が降ると、川の水がどんどん増えて水位が高くなります。その水が住宅地や田んぼなどに流れないようにするには、樋門のゲートを閉めなければなりません。また、川の水が普通の状態に戻ったときは、住宅地や田んぼから流れる水路の水が溢れないように樋門ゲートを開く必要があります。その際に樋門ゲートを開けたり閉めたりする仕事をしているのが水位観測員なのです。地域の安全と財産を守るとても大切な役割を果たすお仕事です。



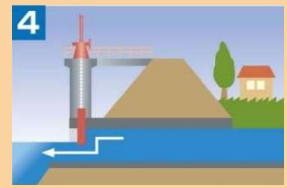
①大雨が降るとたくさんの水が川に流れ込むため川の水位が上がってきます。



②川の水が住宅地や田んぼに流れてくるのでゲートを閉めます。



③水位が高い間はゲートを閉め続けています。



④雨がやんで川の水位が下がったら、ゲートを開け水路の水が溢れないように川の方に流します。

お問い合わせ

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所
〒999-5203 山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083

HP: <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>
広報紙担当: 東村
広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せ下さい。